

## Topics

### 遺された歴史の足跡を巡る

12月1日、石垣技術研究機構代表の高瀬哲郎先生(佐賀県)を講師に迎え、「国史跡・等妙寺ウォーキング～高瀬先生と歩く・石積み・石造物探索ウォーク～」が行われました。

このウォーキングでは、鬼北町庁舎を皮切りに、弓滝神社、清家公園、五輪塔、等妙寺、そして中世等妙寺の遺跡へと、町内に遺された歴史ある文化財を歩いて巡りました。

参加者たちは、途中で拾った木の枝などを杖代わりにしながら、最後の目的地である中世等妙寺本堂の石積みまでの道のりを踏破。そしてゴールとなる鬼北町役場までの約10kmの道のりも歩き抜き、全員がその達成感に包まれました。

1\_急な山道も歩いて遺跡に向かう  
2\_弓滝神社で高瀬先生の話を傾ける参加者  
3\_中世等妙寺の遺跡を探索



3



2



1

## Topics

### 交流を通して、人権の大切さ伝える

12月7日、「第9回愛媛県小学生人権メッセージコンテスト」において優秀賞(愛媛FC賞)に入賞した、泉小学校4年・高田芽依さんの表彰式が、泉小学校体育館で行われました。

この日は県内のサッカーチーム・愛媛FCに所属する赤井秀一選手、関根永悟選手、浦田延尚選手の3選手が泉小学校を訪れ、高田さんに表彰状を授与。関根選手が「みんなの小さな勇気がいじめのない世界をつくる」とメッセージを送りました。

その後、グラウンドでサッカー教室が開催され、児童たちは冬の青空の下、プロの選手の華麗な技に歓声をあげ、選手相手の試合では全員が一丸となって懸命にボールを追いかけていました。



1



2



3

1\_関根選手から表彰状を受け取る高田さん  
2\_ボールを奪おうと束になって選手に向かう児童たち  
3\_最後は全員で記念撮影

## Topics

### 受け継ぎ、進化してきた30年の歴史

日吉中学校の「一人一研究発表会」は12月1日、日吉住民センターで開催されました。

生徒たちは、保護者や地域の人たちが見守る中、自分たちが調べてきた「日吉の農業」などのテーマについて堂々と発表。(写真上)今年30周年を記念して、この研究の第一期生たちが当時の思い出を、ユーモアを交えて語ってくれました。

また、この研究の始まりに携わった一人である濱崎正俊先生(写真下)も出席。当時を振り返り、「自分の体験したことは一生の宝物になる。この研究に自信と誇りを持って、もっと発展させてほしい」と激励しました。

